

協定面積 (ha)	田	2.3	対象農用地 (ha)	田	2.3	対象資源	数量
	畑	15.6		畑	15.6	農用地	17.9ha
	草地			草地		開水路	0.8km
	計	17.9		計	17.9	パイプライン	4.3km
組織の構成員	大塚水利組合、浜松市飯田土地改良区、大塚町自治会、大塚町花の会					ため池	
						農道	4.0km

地域の紹介

浜松市南区、安間川と天竜川の間に位置し、浜松市中心部より車で15分ほどの都市近郊型農業振興地域である。ゴボウ、生姜、エビ芋などを生産している。近くには飯田公園としても知られている浜松市緑化推進センターがあり、また、オープンガーデンを行うなど地域住民の園芸への関心も高く、緑が豊かな地域である。



農用地を活用した景観形成活動活動
この看板のある場所の花は自由に摘み取りできる

活動内容

地区内の農用地、農業用水施設、農道などの点検や保全管理。
地区内4か所の耕作放棄地を解消し、農用地等を活用した景観形成活動として、コスモス、ひまわり、ポピーなどの花の種まきを行っている。また、一部では、地域住民等との交流活動として、子供会の野菜収穫体験(トウモロコシやサツマイモ)を計画している。



農用地を活用した景観形成活動

地域の将来像

本地区は、近隣地域と比べ耕作放棄地が少なく、農用地は保全されているが、農業者の高齢化、後継者不足など、将来への不安は尽きない。農地の荒廃を防ぎ、保全していくため、子供たちを巻き込んだ活動やPR看板の設置などで、若い世代が農業へ親しみを持てる地域を目指したい。



遊休農地発生防止のための保全管理

課題

農用地等の維持管理には、除草作業などの日々の管理を継続的に行う必要がある。会員の負担が大きくなりすぎないような工夫が必要である。
事業実施初年度は、機械の購入や、機具庫の整備、耕作放棄地の解消など基盤づくりが主だったため、地域住民との交流がこれからの課題である。

抱負・コメント

地域の子供たちとの交流を行い、その家族も巻き込んで多数の会員で成果をあげるようにしていきたい。
地域の祭りに成果物を提供し、地域の人と一緒に味わうなど、地域の輪を作っていきたい。

